

# 不動明王并八大童子

大仏師法眼和尚位康円 絵仏師法橋上人位重命  
文永9年11月21日(1272年)胎内願文による

文永9年は、元の大軍が大挙して  
来襲して来た2年前にあたる。  
胎内願文には『謹んで当寺の伽  
藍に安置して内外の魔障を除か  
んと欲す』とある。

欲除内外魔障



指徳童子 阿耨多童子 烏俱婆譏童子 制多伽童子 不動明王 矜羯羅童子 清浄童子 恵喜童子 恵光童子

当山オリジナルの  
カード型

御守

開運厄除

(御影の御守です)



奉安

重要文化財

●六角堂（不動堂）には、鎌倉時代の大仏師・運慶の孫の康円作の『不動明王ならびに八大童子』が本尊としてまつられております。旧国宝現国指定の極めて貴重な重要文化財であります。

●このお不動様のように八大童子を従えて居られるのは、関西では高野山にある運慶作と、関東では当山の康円作と日本にわずか二体だけしか残っておりません。

●同一作者によって製作された『不動明王ならびに八大童子』が現存しているのは当山だけです。

お不動様  
月例御縁

28日 午後2時より  
御開扉護摩厳修



江戸札所  
三十二番

祈願寺

世田谷観音

東京都世田谷区下馬4丁目9番4号  
電話 (3410) 8811番